



謹賀新年

わさみです

正月号

発行所 普門山 林泉寺
三戸町斗内字 寺牛25
〇一七九
二五二八五〇
啓誠

平成三十年 元旦

2018.01.01 00:06

謹んで新年のお慶び申し上げますとともに、皆さまのご多幸とご繁栄を心より祈念申し上げます。さて、「一年の計は元旦にあり」といいますが、皆さまは今年一年、何を目標に過ごされるか、計画を立てましたか？健康に関する目標や、〇〇を達成する！といった目標でもよいですし、一年の始まりという節目ですから、習い事やスポーツなど、何か新しいことをはじめてみるのもよいかもしれません。

曹洞宗の大事なお経の一つである『修証義』には、「最勝の善身を徒らにして露命を無常の風に任すること勿れ」ということばがあります。優れたその人生を無益に過ぎ、露のようにはかない命をただ過ぎ去る時に任せて、無為に過ごしてはならない、といった意味です。

また、「道元禅師の『典座教訓』には「更に何れの時を待たん」（今やらなくて、いつやるのか？）ということばがあります。今できることを一心に行うことが、仏道にかなった行いです。

皆さまが一年間、かけがえのない一日一日を一杯、無事に過ごされますよう、心からお祈り申し上げます。

曹洞宗 普門山 林泉寺住職 飯原啓誠 合掌

幸せが

ワンさか集まりますように！

そして ケン康でありますように…



おもてなしの こころ 〇食事のマナー「箸」

2 左手で下から支え、右手を箸の右端まですべらせる。



1 右手で箸の中ほどを上から取る



3 左手はそのまま、右手を箸の上から下へとUターンする形で三分の一ほどの場所まですべらせ、手のひらを返してから持つ。



4 左手をはずして箸を持つ。

箸の取り上げ方

箸の扱い方

和食のいただき方のポイントは箸づかいにあります。日本の食生活に欠かせない箸の文化に関心を持ち、毎日の食事の時から美しい箸の持ち方や扱い方ができるように心がけましょう。

去年のお盆に「寺志」として「箸」を配りましたが、上手につかっていますでしょうか？最近テレビを見て気になるのが箸を正しく使っていない人が多いような気がします。

お箸の国、日本」と自称・自認する割には正しく箸をもてない日本人がとくに昨今は非常に多くなりつつあると思います。お箸の持ち方を治すのはせいぜい幼児期です。それを親は見逃して「つけ」をしないのは、やはりそういう環境だと思います。本人も気が付かない、他人も気が付かない、そういう時代になってきているのかもしれない。

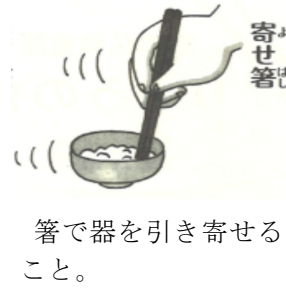
今年も幸せをこの箸でつかみたいと思います。

今回のおもてなしポイント

※一緒に食事をする方、作ってくれた方に感謝するとともに「命あるもの」をいただいていることに感謝していただきましょう。



どの料理を食べようか迷って、料理の上をあちこち箸を動かすこと。



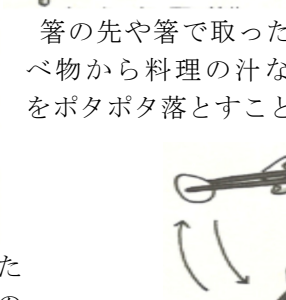
箸で器を引き寄せること。



料理をかき回して、下にあるものを探り出すこと。

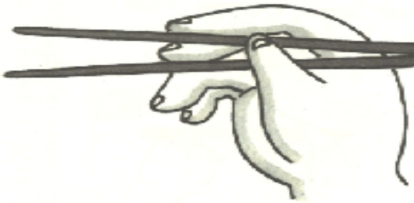


いったん料理に箸をつけたものの、それを取らずに他の料理に箸を移すこと。



箸の先や箸で取った食べ物から料理の汁などをポタポタ落とすこと。

箸の持ち方



誤った箸のつかい方には気をつけましょう。左記の例は、参考として紹介しております。

箸先から三分の二ほどのところを持ち、一本を薬指の第一関節のあたりにのせるようにして親指の付け根で支え、もう一本を鉛筆を持つように、親指、人差し指、中指で軽く挟みます。

箸で食べるものを挟む時は、下の箸は動かさないようにし、上の箸だけ動かします。

箸先から三分の二ほどのところを持ち、一本を薬指の第一関節のあたりにのせるようにして親指の付け根で支え、もう一本を鉛筆を持つように、親指、人差し指、中指で軽く挟みます。

箸で食べるものを挟む時は、下の箸は動かさないようにし、上の箸だけ動かします。

同じ料理ばかり食べ続けること。バランスよく食べるのが良い。

トイレをリフォーム

☆ピッカ、ピッカになりました！

一日ノ沢 田沼トモさんの 寄付金で完成！

冬は寒い、夏は臭いがする、膝が痛いのでしゃがめないし、子供は危ないし・・・と毎回お寺詣りをする度に、何とかしたいと思つていたそうです。平成二十九年秋彼岸の後から工事に取り掛かり、十一月の初旬に完成いたしました。簡易水洗では有りますが、清潔で、暖かく使いやすいとなりました。寄付者の田沼トモさんは、幢幡一对を寄付してくださいました故田沼義三さんの奥さんです。感謝、感謝です。誠にありがとうございます。きれいに使わせていただきます。



2017.11.06 07:40



2018.01.02



2018.01.02

寄贈 和尚義典 佐藤義典 本堂前観音様が瞬間移動？ 気付きましたか？

本堂に向かつて右側の、観音様が痛んで来たとの事で、寄贈主佐藤義典さんの息子さんより「立て替えた」との申し出が有り、前々から本堂前を整備したい、との私の思いと合致し、境内墓地の一番高い所に、新たに作成した像を収めました。これにより、当寺、そして檀家の皆さんの願いが、よりいっそう観知しやすくなり、素早く、はせ参じて下さる事でしょう。

ねんびかんのんがき 念彼観音力・・・と。一心に観音さまに念じてください。



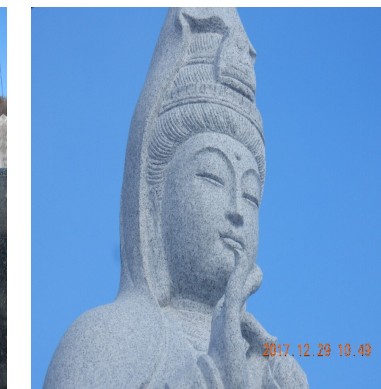
2017.10.25 06:57



2017.12.29



2017.12.29 10:53



2017.12.29 10:49

もう、混雑しません

広～い 駐車場が完成！

十年間という借用契約期間が切れたこともあり、この先また、期間を決めて新規契約をするか、譲って頂けるか、双方話し合いの結果、有り難いことに、譲って頂けることとなりました。

普段の年回供養でも人数が多いと本堂前が混雑し、今までの下の場所だと斜めで止めづらい、ましてや葬儀、通夜だと一人一台で来るので益々混み合いました。

それが、解消されました。上手に止めると、約45、50台は駐車出来るかと思えます。

これからフェンスを付けたら、駐車スペースの線引き、車止め、外灯など、まだまだ、手直しする所があります。

全て完成ではありませんが、解放されています。くれぐれも事故の無いように使用してください。

※事故の責任は負いかねます



2017.12.05 08:39



2018.10.22



2017.12.05 09:26



2017.12.05 09:21

のり面は、みちのく庭園、下田子の橋本静一さんのご厚意で無償で施工して頂きました。ありがとうございます。

※この駐車場に關しての、寄付勸募はお願いいたしません。

たちごまつて 待つて

いまわたしたちは

いそがなごころ

すべて答えをださなげ

いけなごころに思つて

でも生きるごころや 死ぬごころ

いのちのごころ

ごころたいせごころは

そんなごころ

答えはでないよ

たちごまつて待つて

すべて答えがでないことを

ゆつりあじわうんだ

葬儀は寺で・・・

最近、葬儀を〇〇ホールと、〇〇会館でする方が多くなつてきたように思われます。何故でしょうか？ 便利、きれいとかの理由だけで仏さまをおくつていいのでしょうか？

我々には、先人、故人の汗を苦労が染みこんだ、こんなに立派な本堂があるのに・・・。

食事の時には、椅子とテーブルの方が良いのであれば、通夜と葬儀はお寺でする。食事の時には、会館・ホールとが使用すると、良いのではないのでしょうか。

洗心

「心の垢をいつまでも残さないで。」

「心を洗う」・・・どうやればいいのか？ と思ひますよね。体は毎日、お風呂に入れば汚れは落とせます。心に浮かんだ疑い、迷い、妄想・・・あなたの目を曇らせる、様々な汚れ。どうやって取り除きましょうか。禅の教えの中では、坐禅を組んで心を鎮めて、邪念や妄想を体の中から追い出します。坐禅を組み、警策と呼ばれる木の板で肩を叩いてもらうと、気分が改まりそうですね。

でも、坐禅だけが方法ではありません。解決できない悩みや問題ならば、忘れてしましましょう。スポーツをしたり、映画を観たり、読書をしたり、美味しいものをたべたり、リフレッシュの方法は人それぞれ。

気持ちが一新されると、いままで悩んでいたことを小さく感じることあります。大切なことは心の汚れをいつまでも残しておかないこと。その日のうちに洗い流しましょう。